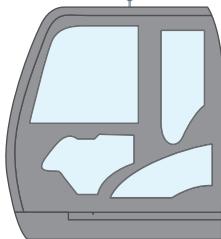


株主通信



 日立建機株式会社

証券コード：6305

※本誌における記載金額及び株式数は表示単位未満を四捨五入して表示しています。

第55期 中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

株主の皆様へ…………… P.1

グローバル競争力の強化のために
国内主要開発・生産拠点を大幅再編し
開発及び生産の高効率体制を確立

連結業績ハイライト…………… P.2

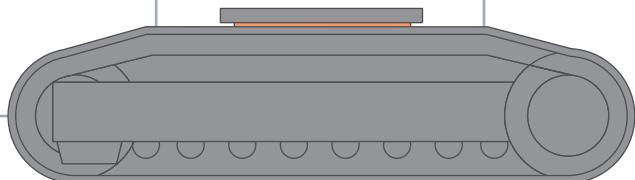
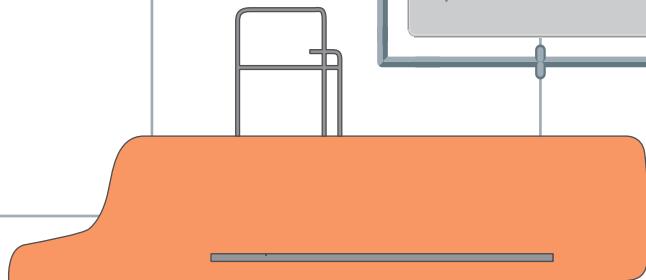
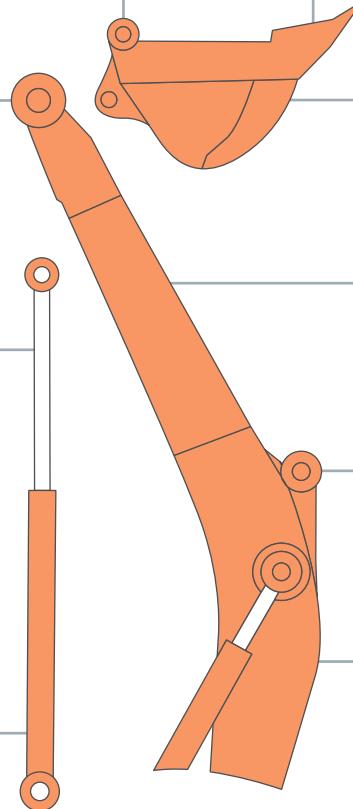
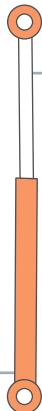
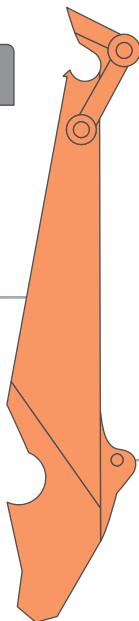
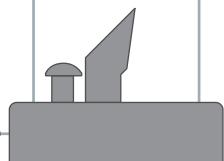
地域別売上収益の概況…………… P.3

事業別売上収益の概況…………… P.4

ニュース&トピックス…………… P.5

▶ Whitehaven Coal Mining Limitedと
鉱山用ダンプトラック無人自律走行
システム（AHS）における協業を開始

企業情報／株式の状況…………… P.6



グローバル競争力の強化のために 国内主要開発・生産拠点を大幅再編し 開発及び生産の高効率体制を確立

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第55期第2四半期連結累計期間の当連結グループにおける取り組みや、
今後の施策についてご報告申し上げます。

2018年11月

代表執行役
執行役社長兼取締役

平野耕太郎



当連結グループは、2017年度からの中期経営計画「CONNECT TOGETHER 2019」に掲げる経営施策を推進しています。お客様の事業課題である「安全性向上」「生産性向上」「ライフサイクルコスト（燃料費・維持費・修理費等を含む費用）低減」に繋がるICT・IoTを活用した解決策を「Solution Linkage」と位置付け、その開発・提供を推進しています。また、従来からの部品サービス事業に加え、2016年度に連結子会社化したH-E Parts International LLC及びその子会社、Bradken Pty Limited及びその子会社のマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品サービス事業強化の取り組み、Acme Business Holdco, LLCを通じた北米レンタル事業への参入など、新車販売以外の収益拡大を図るべくバリューチェーン（新車販売以外の事業である部品サービス、ソリューションビジネス、レンタル等の事業）の深化を推進中です。併せて、2018年9月に発表した国内主要開発・生産拠点の大幅再編を推進し、技術・製品開発力の一層の強化を実現すると共に、高効率で市場変動に強い生産体制の構築をめざします。同時に設備投資の適正化や固定費削減等を実現し、変化に強い高収益体質の確立に取り組ん

でいます。

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、特に米州・アジア大洋州・中国・欧州で、新車販売及び部品サービスを中心とするバリューチェーンの双方で増加したことにより、4,904億円（前年同期比11.4%増）、営業利益は505億円（同40.7%増）、親会社株主に帰属する四半期利益は302億円（同30.2%増）と大幅に向上しました。

通期の業績予想については、2019年3月期の油圧ショベルの需要は、地域別に強弱はあるものの世界全体では当第1四半期時点の見通しで推移すると見込んでいます。マイニング機械は、引き続き鉱山会社の投資増加が見込まれ、特に超大型のダンプトラックや油圧ショベルの需要も年度当初の見通し通り増加すると見込んでおり、売上収益は9,800億円（前期比2.2%増）、営業利益は860億円（同10.2%減）としています。

なお、中間配当金は1株当たり43円とすることを取締役会にて決議いたしましたことをご報告いたします。

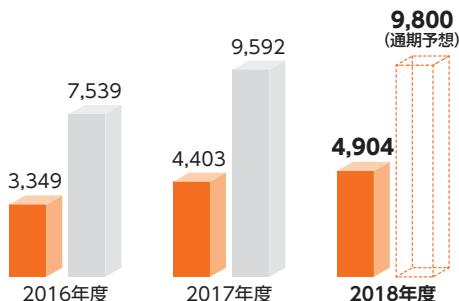
株主の皆様におかれましては、当連結グループの企業活動に引き続きご理解賜りますと共に、今後とも一層のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



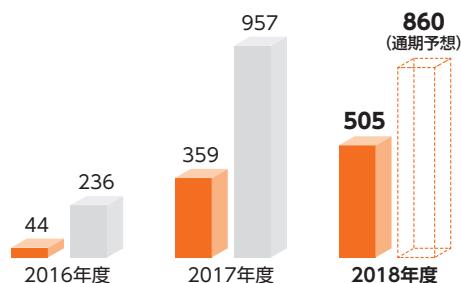
連結業績ハイライト

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:億円)

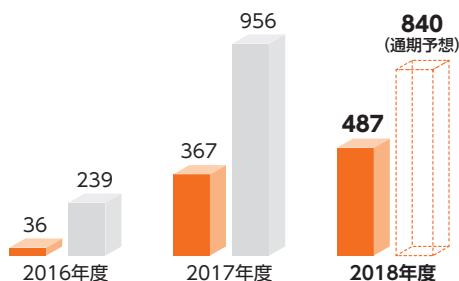
売上収益



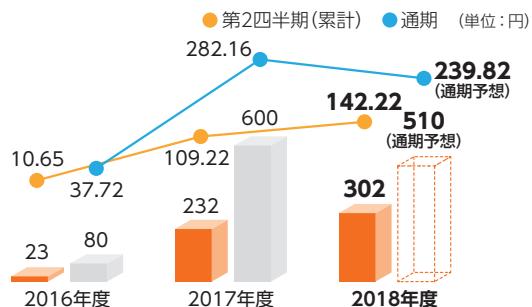
営業利益



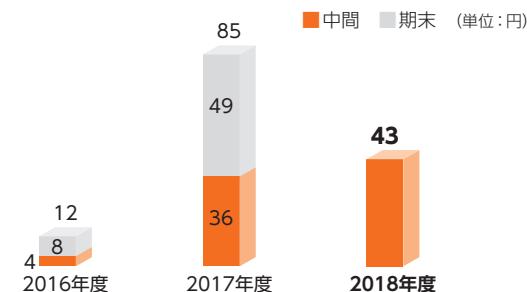
税引前利益



親会社株主に帰属する利益 / 1株当たり親会社株主に帰属する利益



1株当たり配当金



(注) 1. 国際会計基準(IFRS)に基づき表示しています。
 2. 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第2四半期連結累計期間に関連する指標については暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額に基づいて記載しています。

ポイント

- 売上収益は、新車販売と、部品サービスを中心とするバリューチェーンの双方で売上が伸びたことにより、前年同期比11.4%の増収。
- 営業利益は、売上原価率・販売管理費率の低減を図り、前年同期比40.7%の増益。
- 親会社株主に帰属する四半期利益は、部品サービスやレンタル・中古車などのバリューチェーン売上の伸長により、前年同期比30.2%の増益。

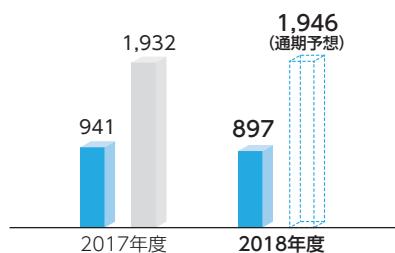
地域別売上収益の概況

日本

売上収益構成比 **18.3%**

売上収益 **897億円**
前年同期比 **4.7%減** ↓

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

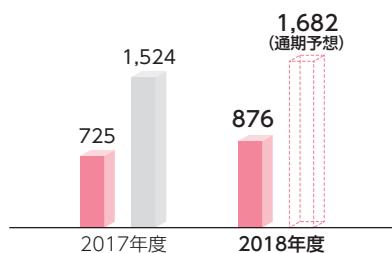


米州

売上収益構成比 **17.9%**

売上収益 **876億円**
前年同期比 **20.7%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

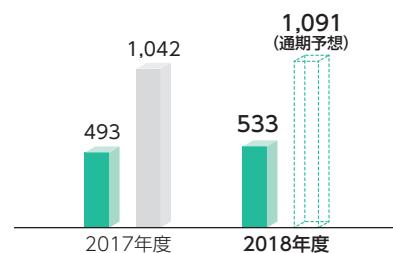


欧州

売上収益構成比 **10.9%**

売上収益 **533億円**
前年同期比 **8.2%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

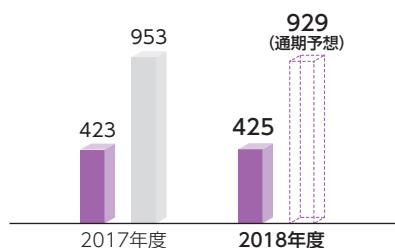


ロシアCIS・アフリカ・中近東

売上収益構成比 **8.7%**

売上収益 **425億円**
前年同期比 **0.4%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)



アジア・大洋州

売上収益構成比 **32.7%**

売上収益 **1,604億円**
前年同期比 **19.9%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)

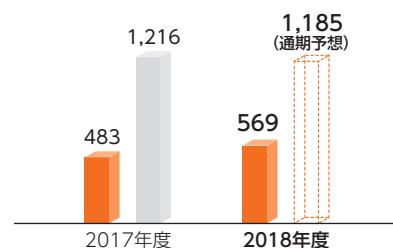


中国

売上収益構成比 **11.6%**

売上収益 **569億円**
前年同期比 **17.9%増** ↑

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位: 億円)



事業別売上収益の概況

1 建設機械ビジネス

当第2四半期連結累計期間における油圧ショベル需要は、日本・中近東・アフリカを除く各地域で前年同期を上回りました。当社では、お客様の機械管理を総合的に支援する「ConSite（コンサイト）」の全世界展開や、部品供給体制の拡充等により、部品サービス事業の強化を図り、収益構造の改善に努めています。「ConSite」では、建設機械業界初となる、センサによりオイルの状態を遠隔で検知しエンジンや油圧機器の故障予知を行う「ConSite OIL」や、機械の稼働現場における点検レポート発行・提案活動を支援する代理店向けアプリ「ConSite Shot」、稼働情報や不具合発生時の緊急情報等を即座にスマートフォンで確認できるお客様向けアプリ「ConSite Pocket」等をメニューに加え、お客様のライフサイクルコストの低減に寄与しています。また、日立建機（ヨーロッパ）N.V.のアムステルダム工場内にICT施工が体験できるICTデモサイトを開設しました。当社として初めて海外市場におけるICT油圧ショベルの市場投入を決定し、日本に加えて欧州地域でもICT施工の普及に努めていきます。

マイニング機械需要は、鉱山会社の投資増加を受け、前年同期を上回っています。当連結グループでは、日立グループの力を合わせて高度な車体安定化制御を実現したリジッドダンプトラックAC-3シリーズの拡販に努めると共に、鉱山運営の効率化に貢献するマイニング機械の運行管理システムの提供や自律運転技術の開発に積極的に取り組んでおり、現在、オーストラリアのWhitehaven Coal Mining Limitedと協業を進めています。また、お客様により一層高度なレベルでご満足いただける体制の構築を進め、適切な時期に主要部品の交換提案を行うことにより、部品サービスの売上収益拡大に努めています。

連結売上収益は4,421億円（前年同期比12.3%増）、営業利益は503億円（前年同期比41.8%増）となりました。



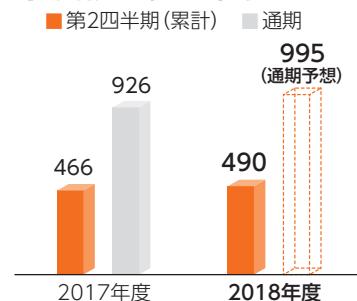
事業別売上収益の推移（単位：億円）



(注) 事業別売上収益は、セグメント間調整前の数値です。



事業別売上収益の推移（単位：億円）



(注) 事業別売上収益は、セグメント間調整前の数値です。

2 ソリューションビジネス

当事業は、2016年度に連結子会社化した、主としてマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品サービス事業を行うBradken Pty Limited及びその子会社とサービスソリューションを提供するH-E Parts International LLC及びその子会社で構成されています。

連結売上収益は、米州や欧州・ロシアCIS等でマイニング機械向け売上が堅調に推移し490億円（前年同期比5.2%増）となりましたが、営業利益は2億円（前年同期比61.6%減）となりました。

ニュース&トピックス

2018年

4月

5月

6月

第54回定時株主総会開催

7月

2019年3月期第1四半期決算発表

8月

9月

30日
株主確定日（基準日）

10月

2019年3月期第2四半期決算発表

11月

中間配当金関係書類ご送付

Whitehaven Coal Mining Limitedと鉱山用ダンプトラック 無人自律走行システム（AHS）における協業を開始

AHSの本格商用化に向けて、より高い安全性の確保と鉱山運営の効率化をめざし、開発を進めています。

ダンプトラックが鉱山内を計画に従い無人で自律走行するAHSは、鉱山運営の最適化、安全性や生産性の向上、機械のライフサイクルコストの低減に寄与するシステムです。「One Hitachi」により、日立グループ各社の持つさまざまな先端技術をAHSに適用しています。



AHS

運行管理システム・配車システム（FMS）



- ・ダンプトラック配車システム
- ・自動、手動配車～生産効率の最大化

※日立建機グループのウェンコ・インターナショナル・マイニング・システムズ Ltd.

交通管制システム



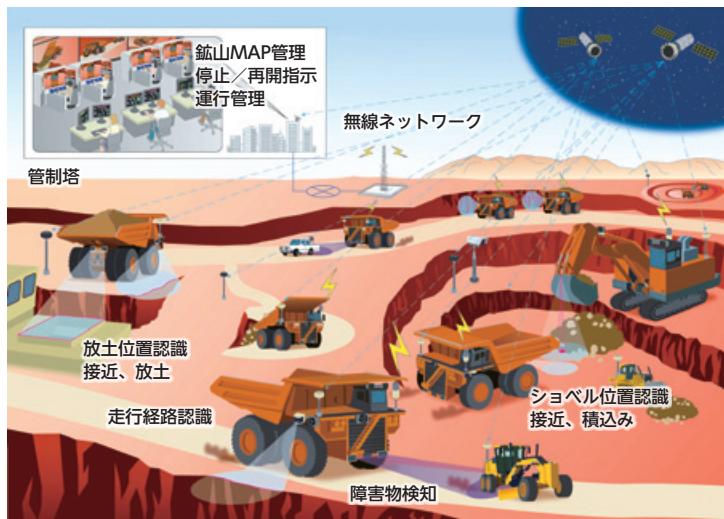
- ・FMSと連携
- ・ダンプトラックの運行区間指定
- ・複数の積込み&放土を管理

自律走行ダンプトラック



- ・交通管制システムの受信
- ・自律位置検出
- ・周辺環境認識
- ・無線が途切れても区間内を自律で走行

Reliable solutions



今後の活動

2019年

12月

1月

下旬

2019年3月期第3四半期決算発表

2月

3月

31日

株主確定日（基準日）

4月

下旬

2019年3月期決算発表

5月

期末配当金
関係書類ご送付

6月

第55回定時株主総会開催
個人株主様工場見学会開催

企業情報

会社概要

商号 日立建機株式会社
Hitachi Construction Machinery Co.,Ltd.
資本金 815億7,659万円
本社 東京都台東区東上野二丁目16番1号
代表者 代表執行役 執行役社長 平野耕太郎
従業員 連結：24,482名
URL <https://www.hitachicm.com/global/jp/>

取締役

社外取締役	奥原一成
社外取締役	外山晴之
社外取締役	平川純子
取締役	石塚達郎
取締役	桂山哲夫
取締役	櫻井俊和
取締役	住岡浩二
取締役	田中幸二
取締役	平野耕太郎
取締役	藤井宏豊

委員会構成

指名委員会

石塚達郎
奥原一成
外山晴之
平川純子
平野耕太郎

監査委員会

櫻井俊和
奥原一成
外山晴之
平川純子
田中幸二

報酬委員会

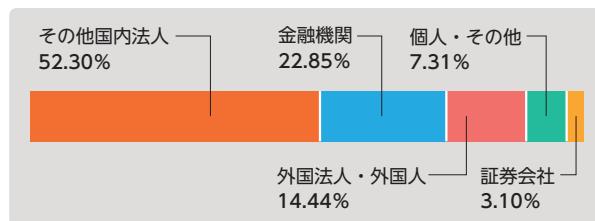
平野耕太郎
外山晴之
平川純子

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行済株式の総数 **215,115,038株**

株主数 **27,007名**

株式所有比率



大株主(上位10位)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
(株)日立製作所	108,058	50.81
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	23,414	11.01
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	9,900	4.66
資産管理サービス信託銀行(株) (証券投資信託口)	2,960	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口9)	2,901	1.36
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	1,783	0.84
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口5)	1,692	0.80
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口7)	1,669	0.78
ジェーピー モルガン チェース バンク 385151	1,539	0.72
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口1)	1,319	0.62

(注) 1. 当社は自己株式2,459,276株を保有していますが、上表には含めていません。
2. 持株比率については、自己株式2,459,276株を除いて算出しています。

株主メモ

- 事業年度 ■ 毎年4月1日から翌年3月末日まで
- 剰余金の配当の基準日 ■ 毎年3月末日及び毎年9月末日
- 定時株主総会 ■ 毎年6月開催
- 公告方法 ■ 電子公告
(<https://www.hitachicm.com/global/jp/>)
- 株主名簿管理人 ■ 東京証券代行株式会社
東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で
行っています。
- 郵便物送付先、
連絡先 ■ 〒168-8522
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
東京証券代行株式会社 事務センター
電話 (0120) 49-7009 (フリーダイヤル)
- 住所変更、単元未満
株式の買取・買増等
のお申出先について ■ お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、
特別口座に記録された株式に係る各種手続きについては、
東京証券代行株式会社にお申し出ください。
- 未支払配当金の
お支払いについて ■ 株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出
ください。
- 上場株式配当等のお
支払いに関する通知
書について ■ 配当金を銀行等口座振込(株式数比例配分方式を除きま
す。)又は配当金領収証にてお受け取りの場合、お支払い
の際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法
の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告
を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことが
できます。なお、株式数比例配分方式をご選択されている
株主様は、お取引の証券会社等にご確認ください。

株主様へのご案内

配当金の口座振込による お受け取りについて

配当金のお受け取りは、口座振込をお勧めします。口座振込をご指定いただきますと、配当金支払開始日にご指定の銀行等の口座に配当金をお振り込みしますので、迅速・安全・確実に配当金をお受け取りいただけます。※配当金のお受け取り方法の変更については、お取引口座のある証券会社にお問い合わせください。

株主様のご住所・お名前 に使用する文字について

株券電子化の実施に伴い、株主様のご住所・お名前に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度に採用していない漢字等が含まれている場合は、その全部又は一部をほふりが指定した文字に変換して、株主名簿に登録しています。そのため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字につきましては、お取引口座のある証券会社にお問い合わせください。

ホームページのご案内

株主・投資家向け情報

<https://www.hitachicm.com/global/jp/ir/>



今後の見通しに関する注意事項

本誌の記載内容のうち、将来に関する見通し、業績に関する計画等の歴史的事実ではないものについては将来予測であり、現在入手可能な情報から得られた会社の判断に基づいています。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。

日立建機株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号
電話 (03) 5826-8151
<https://www.hitachicm.com/global/jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

